

【別紙 1】

第 9 号様式(第 8 条関係)

政務活動費収支報告書

令和 4 年 3 月 31 日

神崎市議会議長 様

中野 均

住所又は所在地団体の名称

活性化の会

議員氏名又は経理責任者氏名

野口 英樹



令和 3 年 4 月 7 日付、神崎市議会第 9 号で交付決定を受けた政務活動費の収支報告書を神崎市議会政務活動費の交付に関する条例第 7 条に基づき、別紙のとおり提出します。

添付書類

- (1) 事業成績書
- (2) 収支決算書
- (3) 領収証書
- (4) 領収証書を徴することが困難な場合は会派代表者又は議員の支払証明書
- (5) その他()



【別紙2】

事業成績書(令和3年度)

事業実績	調査研究費 熱海市 現地視察研修（土石流災害の対応状況について） 資料購入費 新聞情報誌購入 事務費 携帯通話料 備品購入費 ブラザーFAX複合機（FAX－2840） 購入
成果	調査研究費 熱海市 現地視察研修（土石流災害の対応状況について）、 調査研究しました。成果については、別紙報告書添付。

【別紙3】

会 派 研 修 報 告

議 員 野口 英樹

日 程 令和 3 年 12 月 2 日 (木)

研 修 先 ・熱海市 現地視察研修
土石流災害の対応状況について

熱海市 土石流災害の対応状況について現地視察研修について、報告します。

12月 2日 (木) 熱海市議会事務局

10:00～13:00

視察項目「土石流災害の対応状況について」

説 明 熱海市議会事務局総務室 眞野 聡 主幹

令和3年7月3日、午前に発生した熱海市伊豆山土石流災害について時系列での説明を受けました。

迅速な対応で、同日、12時52分以降には、約200人の陸上自衛隊員が順次派遣されている。7月4日には、被害棟数130棟を特定、128世帯、217人の住民の安否確認に着手されている。

避難所開設には、以下の理由でホテルを利用されている。

- ① 避難生活の長期化を懸念
- ② 避難者の負担軽減
- ③ 高齢者の方や身体のご不自由な方への配慮
- ④ 新型コロナウイルス感染予防、熱中症対策
- ⑤ 避難者多数、避難所を集約することで被災者支援を充実

支援物資の受け入れや避難所への輸送には、運送会社と連携、一括して委託されている。

10月4日には、熱海市伊豆山ささえ逢いセンターを開設され、土石流災害で被災された方々が安心して日常生活を送ることができるよう見守りや困りごとの相談、関係機関につなぐ等の支援を行われていました。

説明後、伊豆山逢初川土石流の上流部から下流部までを現地視察させて頂きました。

神崎市も今年土石流災害が発生し、今後、大規模な土石流災害が発生した場合、迅速な対応が必要だと今回の視察研修を終えて痛感しました。

【別紙3】

政務活動費収支決算書

(令和3年度)

1 収入

単位：円

科目	予算額	決算額	適用
政務活動費	240,000	240,000	
その他	0	0	
計	240,000	240,000	

2 支出

単位：円

科目	予算額	決算額	適用
調査研究費	120,000	59,011	熱海市 現地視察研修
研修費	36,000	0	
会議費	0	0	
資料作成費	0	0	
資料購入費	36,000	36,000	新聞 3,000円×12ヶ月分
広報費	0	0	
事務費	48,000	37,120	通信費 3,500円×4ヶ月分=14,000円 2,890円×8ヶ月分=23,120円
備品購入費	0	60,000	ブラザーFAX複合機
計	240,000	192,131	

【別紙3－①】

支 出 明 細 書

科 目	支払年月日	内 容	支出金額	支 払 先	備 考
調査研究費	令和 4年 2月21日	熱海市 現地視察研修	59,011	名鉄観光 他	59,011 円
		小 計	59,011		
資料購入費	令和 4年 3月31日	新聞情報誌購入費	36,000	会派議員	3,000 円×12ヶ月
		小 計	36,000		
事 務 費	令和 4年 3月31日	通信費（携帯通話料）	37,120	会派議員	3,500 円× 4ヶ月 2,890 円× 8ヶ月
		小 計	37,120		
備品購入費	令和 4年 3月19日	ブラザーFAX複合機 購入	60,000	九州OA機器サービス	60,000 円
		小 計	60,000		
		合 計	192,131		